

社協だよりは、伊勢市社会福祉協議会が毎月発行する、福祉情報をお知らせする広報紙です。

●伊勢社協マスコットキャラクター  
みんなが、「元気で優しい心で生きていくことができるように」という、思いを込めて誕生しました。

げんきくん こころちゃん

本所 御園町長屋 2767 ☎20-8610 FAX20-8617  
✉ iseshakyo-honsyo@mie.email.ne.jp

中部支所 八日市場町 13-1 ☎27-2425 FAX27-2412  
東部支所 二見町茶屋 456-2 ☎43-5551 FAX43-4427

西部支所 小俣町元町 536 ☎27-0509 FAX27-0570  
北部支所 御園町長屋 2767 ☎22-6617 FAX22-6604

社会福祉協議会は社会福祉法第109条に定める地域福祉の推進を図ることを目的とする「公益団体」です

伊勢社協

検索



ise-shakyo.jp/

時とき 所ところ 対対象 内内容 定定員 申申し込み 問問い合わせ



● 相談窓口 ●

- 伊勢市生活サポートセンターあゆみ ☎63-5224
- 伊勢市中部地域包括支援センター ☎27-2424
- 伊勢市西地域包括支援センター ☎20-5055
- 伊勢市障害者東地域相談支援センター「リンク」 ☎43-4400
- 伊勢市障害者西地域相談支援センター「アルク」 ☎24-3009

「8050問題」という言葉をよく存知でしょうか。読み方は「ハチマルゴーマル」と読みます。どのような問題かというところ、「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えるという問題で、背景にあるのは子どもも長年にわたる「ひきこもり」による社会との隔絶と、親の加齢に伴う身体への衰え、認知症、介護問題などで生活が立ち行かなくなり、親子共に社会的に孤立してしまつていくことです。

そのようなことから、親亡き後の50代の子どもの餓死、親子ともとの将来の不安から一家心中などのいたたまれない事件が発生し、新聞・テレビで報道され、社会問題になっていきます。

伊勢市も例外ではなく、同じような問題の相談が多く寄せられています。

- ・障がいのある子どもと高齢の親の二人暮らしで、生活が立ち行かなくなりました
- ・社会から孤立して自宅がごみ屋敷になってしまった
- ・など、さまざまな問題の相談があります。

伊勢市社会福祉協議会では、生活サポートセンターあゆみや、行政・地域・多職種と連携し、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、日々業務に取り組んでいます。

● 地域福祉事業紹介 ●  
身近な  
地域の問題  
8050問題とは



新年のごあいさつ

社会福祉法人 伊勢市社会福祉協議会  
会長 宮崎 吉博



明けましておめでとうございます。日頃は、伊勢市社会福祉協議会に對しましての温かいご支援ご協力に心から感謝申し上げます。

昨年は全国各地で自然が猛威をふるい、大きな爪痕を残しました。被災された皆様には心からのお見舞いを申し上げます。そんな中、改めてボランティアをはじめとする人的支援や、義援金などの経済的支援などに注目が集まり、その重要性が再認識されました。伊勢市内でもさまざまな場で募金活動が展開されたり、被災地へボランティアの派遣などが行われました。支援が必要な場と人に何を届けることができるかが、大きな福祉の課題だと考えます。

本会におきましては、本年も地域福祉の充実と向上のため、さらなる努力を続けてまいります。引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様をますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。まして、新年のごあいさついたします。

伊勢市も例外ではなく、同じような問題の相談が多く寄せられています。

- ・障がいのある子どもと高齢の親の二人暮らしで、生活が立ち行かなくなりました
- ・社会から孤立して自宅がごみ屋敷になってしまった
- ・など、さまざまな問題の相談があります。

伊勢市社会福祉協議会では、生活サポートセンターあゆみや、行政・地域・多職種と連携し、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、日々業務に取り組んでいます。

赤い羽根共同募金配分金事業 こども健全育成事業

“奇跡体験！アンビリバボー”で再現ドラマ化  
困難を乗り越えて、幸せに生きる！  
～3つ子のパパは車いす～

濱宮 郷詞 さん 講演会

参加無料

時 2月16日(土) 10:00～11:30(開場は9:30)  
所 ハートプラザみその・多目的ホール(御園町長屋2767)

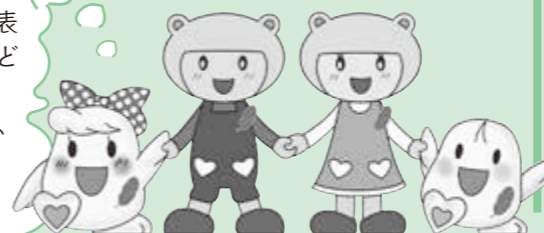
対 市内に在住・通勤・通学している人  
定 300人(先着順)  
申 直接または電話・ファクスで地域福祉課(☎63-5334 FAX27-2412)へ

【講演会に参加した人の声】

・「感動した」なんてありふれた言葉では言い表せません。鳥肌が立つような、体が震えるほどの内容でした。

・物の見方が変わるだけで新しいことに気付く、人生が変わるということを教えてもらいました。…など、絶賛されています。

ぜひ、参加してください！



●講師プロフィール

棒高跳び全国トップクラスの成績を誇る高校生の頃の濱宮さんは、地元で開催されるインターハイを目前とした県大会の練習飛躍でまさかの落下。第5頸椎を損傷し、車いす生活を余儀なくされました。長いリハビリ生活を終え、その後は全国身体障害者スポーツ大会のビーンズバック投げで銀メダルを獲得。テレビ出演の他、2005年に著書「負けてたまるか!」を出版。日本中で講演依頼が殺到しています。

赤い羽根共同募金配分金事業 こども健全育成事業

子どもたちが繰り広げる熱戦に  
多くの皆様のご声援をお願いします。

1月12日・13日開催



昨年の優勝チーム

1月12日(土)・13日(日)に、県営大仏山公園野球場などの会場で、伊勢志摩地域の18チームが参加する学童野球大会を開催します。

この大会は、社協会費・赤い羽根共同募金配分金の青少年育成事業の一環として行うもので、少年野球を通じ、社会生活に必要な友情や協調の精神を養うことを目的に開催するものです。

またこの大会は、地域の企業や鳥羽・志摩・玉城・南伊勢の社会福祉協議会の支援で行います。

第10回  
社会福祉協議会  
コミュニケーションカップ  
新人学童軟式野球大会開催

寄付をいただいた皆さま

(敬称略・順不同)

〈10月16日～11月15日〉

ありがとうございました



- 小俣消費生活学級…70,000円
- 匿名…幸せ地藏30体
- 匿名…玄米130kg
- 匿名…無農薬の柿28kg
- 尚森芳商店 農雅英…ペットボトルお茶多数
- フードバンクISE…インスタント食品、缶詰、他多数
- 西浦 保…衛生用品類、文具など多数
- (株)山口工務店…当たりくじ景品多数
- 異業種交流団体チームコネクト…大型児童遊具2台
- ふぐや…20,000円
- 生活協同組合コープみえ伊勢センター…お菓子多数
- カンパニーニユ…洋菓子多数
- 奥田 孝…玄米110kg
- (株)ぎゅーとら…お菓子多数